

くらら

●開館時間
月～土 10:00～21:00
日・祝 10:00～17:00

●休館日
水曜日・年末年始



〒328-0043 栃木市境町19番3号駅前庁舎1F
Tel 0282-20-7131 Fax 0282-20-7132
E-mail kurara-tochigi@cc9.ne.jp
URL http://www.kurara-tochigi.org

第11回 くららフェスタにいらっしゃ〜い!!

くららフェスタは、くららの登録団体が、活動紹介や交流を通して、それぞれの思いを市民に伝え、広める催しです。どんな市民団体が、どんな活動をしているのか？ぜひ皆さま、おいでくださいね！

3月26日(日) 10:00～15:00

★会場 くらら・第三地区コミュニティセンター
(↑くららの2階です！)

★臨時駐車場 栃木駅北口交番南側駐車場
(当日くららの駐車場は使えません)

くらら駐車場

- 全日本年金者組合栃木支部【物品販売】
- NPO 法人蔵の街たんぽぽの会【おむすび・ソースいもフライ・和菓子販売】
- NPO 法人障がい者の一人暮らしを考える会【フランクフルト・飲み物販売】
- 川俣禎康【フライドポテト販売】
- 福島ランナース【ころ福ドーナツ・野菜&加工品販売】

くらら会議室

- 栃木市中途失聴・難聴者協会【フリーマーケット】
- ハーモニー【作品展示・折り紙体験】
- 笑みの会【リフォーム作品・エコ作品展示・小物づくり】
- 新日本婦人の会【活動紹介・展示販売】

お友達とって
みんなで来てね!

昨年のくららフェスタより
蔵の町子ファミリーさん
紙芝居



交流コーナー

11:00～12:00 蔵の街青春委員会【学生の交流会】

2階和室

■スピカ【お茶会】 ■あさだ農園【きのこご飯・すいとん】

2階中会議室

- 百歳の詩人・柴田トヨとあゆむ会【活動紹介・居間の再現】
- 太平山麓九条の会【『15歳の夏』紹介】

2階大会議室

♪オープニング【強口さんの★ハッピーエレクション★】 ■蔵の町子ファミリー【紙芝居】

- ネットワークとちぎ【栃木ゆかりの映像アーカイブ】
- ♪フィナーレ【夢歌21】 みんなでうたおう！青春の歌

登録団体の皆様へ

▲次の団体は登録更新が必要です。

No.001～213 No.313～335
No.427～454 No.474～509

登録申請書を送付しますので、記入して
3月末までにくららにお持ち下さい。

▲ロッカー(1,500円/年)・メールボックス(無料)
更新は3月末日までにお願ひ致します。

全体会議のお知らせ

- ◆日時 5月27日(土) 13:00～16:00
- ◆会場 栃木市国府公民館

くらら交流サロンのお知らせ

『パソコン要約筆記を体験してみよう』

要約筆記とは…
聞こえにくい方が目で見て分かるように
話の内容を文字で表して伝えることです。
皆さんも体験してみませんか？



主催 栃木市パソコン要約筆記サークルさくらんぼ

- ☐日時 3月18日(土) 14:00～15:30
- ☐会場 とちぎ市民活動推進センターくらら会議室
- ☐定員 15名 ※参加無料
- ☐申込み くらら ☎0282-20-7131

9日と19日は、
くららに来て、みんなで話そ！
参加無料・予約不要・お気軽に！

「くららで話そ！」

報告

第235回 2月9日(木) 19:00~20:00 寺内一雄さん

『花とおじさん』

2月9日の回は菌部でデルフィニウムをはじめ、宿根アスターなど切り花向けの花卉を栽培している寺内一雄さんでした。

寺内さんは「デルフィニウムの寺内」の二つ名を持ち、都内の大田市場に卸すほどの高品質で知られています。意外にも最初に栽培を始めたのはブバルディアだったとか。デルフィニウムは暑さに弱く、年始から出回る花卉でした。しかし、寺内さんが考案された戦場ヶ原への山上げ栽培が功を奏し、11月から出荷できるようになったそうです。



地域ごとに異なる花卉の需要もあり、山形で葬儀に使われる花輪には“飛び出し”と呼ばれる部分が必要なため、丈の長いデルフィニウムが使われるそうです。当日は栽培されている花卉の作付けシーズンの一覧表を見ながら、丁寧に説明してくださいました。寺内さんファンが多いのも納得です！



第236回 2月19日(日) 14:00~15:00 おおいしみちよさん

『出会いが表現に変わるとき』



ゲストは、2013年ごろから各地で「立体展示型絵本・ヒマジン展」を開催している、おおいしみちよさん。「出会いが表現に変わるとき」というテーマで、ホワイトボードを使い、年齢ごとの出会いを振り返りながら、現在のような表現方法にたどり着くまでの様々なエピソードを話してくださいました。

20年ほど前から友人宛に近況などを書き送るようになった冊子『ヒマジン』。その原動力となったのは中学～高校時代に大好きだった雑誌オリブ。(なんとイラストが掲載されたこともある！) さらにさかのぼると、家にあった百科事典や絵本が

大好きだった子ども時代などなど、素敵な思い出がザクザク湧き出します。出産後に、お子さんを預けてまで受講した井上ひさしさんの作文教室は、受講生141人分の添削原稿が、文庫本として出版されているそうです。偶然くららにコピーをとりに来て「テーマが気になった」という方が、用事を済ませてから交流コーナーに戻ってきて、とても熱心におおいしさんとお話しされるなど、中身の濃い「話そ！」となりました。



くららで話そ！ これからの予定

どなたでも参加できます。興味のある回から、お気軽に「ちょこっと」のぞいてみませんか？

■3月9日(木) 10:00~11:00 大橋嘉孝さん 「地域づくりと市民活動」

■3月19日(日) 13:30~15:00 シュガータウンの音楽図鑑

「恩田陸『蜜蜂と遠雷』のクラシック音楽」

■4月9日(日) 10:00~11:00 新井忠孝さん

「蔵の街ウェイブの活動と 統合失調症の理解について」

■4月20日(木) 19:00~20:00 栃木・蔵の街かど映画祭実行委員

「栃木・蔵の街かど映画祭、記念すべき10回目！」

皆さま！どうソウお気軽に！
お友達を誘って
ご参加くださいわ！



くらら登録団体からのお知らせ

若者からじいじ・ばあばまで 平和を考える市民の会

＝憲法茶話会＝

共謀罪って何？

日 時 3月11日(土) 14:00~16:00

場 所 大宮公民館2階会議室

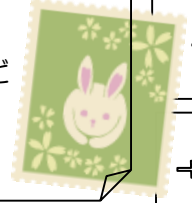
講 師 川上淳 弁護士(とちぎ市民法律事務所)

入場無料 直接会場にお越しください

内 容 講話、グループ討議、Q&A など

問合せ ☎0282-21-7263(大塚)

☎090-9954-7254(玉田)



“とちぎ夢ファーレ” 助成事業 蔵の街うたごえ実行委員会

第30回記念

栃木市蔵の街うたごえ喫茶

日 時 3月26日(日) 14:00~16:30

会 場 栃木文化会館大ホール(旭町)

入 場 無料(入場整理券くららにあります)

・友情出演

栃の木ギター合奏団ミニコンサート

問合せ ☎0282-24-5868(岩川)

☎0282-24-1954(臼井)



歴史と文化を歩く会—栃木

3月例会 早春の三万石城下

歴史の町、壬生を歩く

日 時 3月16日(木) 9:00集合

場 所 壬生町城址公園南面駐車場

参加費 無料(但し鳥居元忠展 200円と

年会費 1000円は各自負担)

持参するもの お弁当、雨具、保険証、常備薬

申込み ☎080-1068-6695(柏倉3/10まで)

今後の予定

4月例会「大平町榎本城・永野川沿いを歩く」

5月例会「赤坂迎賓館と上野公園を歩く」

6月例会「水戸天狗党隠蔵火事・出流天狗事件

—幕末の栃木町を歩く—

☆新規会員募集しています☆

蔵の街たんぽぽの会

春のつどい 子どものためのコンサート

日 時 3月25日(土)

受付 9:30~ 演奏 10:00~11:30

会 場 栃木保健福祉センター

参加費 無料

定 員 70名程度

出演者 うた 日景浩美/ピアノ 中田道子

問合せ ☎090-6542-3384(山下)

☎090-3228-8590(橋本)

とちぎおもちゃ図書館



西方音楽館友の会

第2回西方音楽祭

★日 程 4月8・9・15・16日

★場 所 西方音楽館・木洩れ陽ホール

★プログラム

4/8(土) お花見わらべうた

4/9(日) リレーコンサート

古楽器ワークショップ

4/15(土) 七條恵子(フォルテピアノ)

古楽器で魅力発見!!

4/16(日) 作曲家・木下大輔作品演奏会

※料金は各プログラムごとに違います

★問合せ ☎0282-92-2815(中新井)





地域とともにある学校づくり パート2

2月11日(土)「地域とともにある学校づくり～コミュニティ・スクール(CS)とまちづくり～」をテーマに、出口寿久氏(北海道大学学務部長/文部科学省コミュニティ・スクール推進員)にご講演いただきました。また、講演に先立ち「栃木市コミュニティ・スクール」の構想について木村信孝氏(栃木市教育委員会事務局教育総務課)よりご説明いただきました。コミュニティ・スクールは、保護者や地域住民が学校運営に参画する「学校運営協議会」を設置し、地域に開かれ地域とともにある学校づくりを進める制度です。栃木市では、次年度から市内全ての公立小中学校に導入されます。学校は、子ども達の学びの場であり、地域コミュニティの核となる場でもあります。



学校を地域づくりの核として、地域住民が参画しながら地域の特色を生かしている取組事例を紹介しながら、生まれ育った地域を愛する気持ちを育み、地域を担う人材を育てていく大切さが語られました。



【アンケートより】◆出口先生のご講演の内容は全てがよく分かる「正にその通り」と感じられるものだった。校長として「職員の意識改革」が大きな課題と感じている◆CSの導入は学校だけの立場ではなく、地域の立場を考えて導入されたというお話は説得力があった。CSの意義を、教員を含めた関係者への周知・共有・共感が大切であると感じた◆「若者が戻ってくる地域にするには、地域を愛する子どもを育てることが地域を救う」との言葉が印象に残った。「人と人とのつながり」を常に考えながらCSに取り組んでいきたい◆CSの導入・実践に向けたバイブル的なお話を伺うことができた。学校・家庭、地域が一体となって子どもを真ん中に置いてよりよく育てていく。その道筋を示して頂いた。本校でも頑張りたい◆講演をお聞きし、現場の先生を含め現状に対してどのような問題点あるいは課題を持っているか(見つけているか)にかかっているように感じた。現場を改めてよく観察することが第一歩かも◆先生のお話は具体的でかつ分かり易い事例の紹介があり納得できた。特に夜中のパトロールなどは正に協働の成果。地域コーディネーターをしているが、益々その役割は重要になると思った。まだまだ、地域にはたくさんの人材(人財)がいるので、こうした人達の参加、参画を促していきたい◆栃木市が目指すCSのことがよくわかった。学校、家庭、地域がつながっていく上で、それぞれの理解が深まることが大切。三者が交流できる機会を作って頂ければとも思った◆この講座内容を各学校の先生方、地域のボランティア、コーディネーター、そして一般の人達に知らせてほしい◆これからの地域活動にはより「当事者意識」をもった人たちの参画が必要と感じた◆自治会で「栃木市CS」を説明する資料を作成し回覧でPRをお願いしたい◆栃木市の場合、総合的な学習の時間の成果と課題は?◆「子どもたちが通いたいと思う学校、帰りたと思う家庭、そしていつまでも住みたいと思う地域」そのような栃木市にしていきたい。 **ご参加ありがとうございました。**

くららの駐車場は10台程度。
乗りあわせをお願い致します。



くらら情報紙は毎月1日発行です。
下記のところに置いてあります。



栃木市役所・各総合支所・各公民館・各図書館・各文化会館・蔵の街美術館・各商工会(議所)・各児童館・各老人福祉センター・市民会館・山車会館・蔵の街観光館・保健福祉センター・勤労者総合福祉センター・地域子育て支援センター・ファミリーサポートセンター・シルバー大学校・総合体育館・プラッツおおひら・ゆうゆうプラザ・隣保館・遊楽々館・こなら館・県内市民活動センター・近隣のボランティアセンター・市内協力店・くららカウンター

◎「登録団体からのお知らせ」(講座・イベント情報など)
◎「くららレポート」(団体の活動紹介) **原稿をお待ちしています!**
※くららホームページから情報紙の印刷もできます。
URL <http://www.kurara-tochigi.org>

※くららは、指定管理者として特定非営利活動法人ハイジが栃木市の委託を受けて管理運営しています。



♥出会いの春です!皆さま各地のお雑さまに会いにきましたか?季節の行事や伝統文化が連綿と続いていることに感謝しつつ、私達は次の世代に「意識的に」伝えていかなければなりません♥311東日本大震災。あれから6年。支援の形もさまざまですが、続けていくこと、伝えていくことが何よりも大事です。今後ともどうぞよろしくお願い致します♥春先の不順な気候。花粉症もそろそろ…。皆々様、帰宅したら、家に入る前に上着をバサッパサッ!そしてうがい手洗い目洗い忘れずに、お気をつけてお過ごし下さい♥今年のくららフェスタはグレードアップ!?皆々様お誘い合わせておいで下さいね♪